



# News Release

2022年5月10日

各 位

会社名 **アジアパイルホールディングス株式会社**  
代表者名 代表取締役会長兼社長 黒瀬 晃  
(コード番号 5288 東証プライム)  
問合せ先 広報担当 道券 宏之  
(TEL 03-5843-4173)

## 通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2021年5月10日に公表した2022年3月期通期連結業績予想と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期連結業績予想と実績値の差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	3,500	3,200	2,000	52.51
実績値(B)	93,176	2,184	2,169	1,494	39.23
増減額(B-A)	3,176	△ 1,316	△ 1,031	△ 506	-
増減率(%)	3.5	△ 37.6	△ 32.2	△ 25.3	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	87,192	3,340	3,081	2,437	63.99

#### 2. 差異の理由

2022年3月期通期の業績につきましては、新工法 Smart-MAGNUM 工法を広くお客様に知って頂くための販促に注力したことにより、大型工事を中心に受注が順調に推移したこと、ベトナムでの風力発電関連の基礎工事が堅調に推移したことから、売上高は期初の予定対比上振れました。利益面ですが、国内部門では、新工法の販促と施工効率の一時的な悪化による粗利率の低下、施工機材の追加設備等のコスト増加に加え、鉄材を中心に原材料費が高騰したことにより、期初の予想対比減益になりました。海外部門におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響と原材料価格の急騰等により予想対比減益になりました。以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は期初の予想値を下回る結果となりました。なお、本日「2022年3月期の決算短信(連結)」適時開示しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。

以上